

■三条天皇 67代天皇。冷泉天皇の皇子。最盛期の藤原道長に翻弄された。

さんじょうてんのう

・ ・ ・ ・ ・ 976＝ 冷泉天皇の皇子として誕生。母は藤原兼家の娘超子。緯を居貞と定められる。
・ ・ ・ ・ ・ 977＝ 1歳：この年、為尊が誕生。
・ ・ ・ ・ ・ 978＝ 2歳：親王宣下。
・ ・ ・ ・ ・ 979＝ 3歳：著袴。

・ ・ ・ ・ ・ 981＝ 5歳：この年、敦道が誕生。
・ ・ ・ ・ ・ 982＝ 6歳：母超子が頓死、地位不安定の始まりとなる。
・ ・ ・ ・ ・ 983＝ 7歳：為尊とともに、読書始。

往生要集・ ・ 985＝ **9歳**：為尊・敦道とともに、宗子内親王を訪問。

花山天皇出家 986＝10歳：一条天皇踐祚で、元服し、**立太子**。

・ ・ ・ ・ ・ 987＝11歳：兼家の娘(女+妥)子が入侍。

尾張百姓訴え 988＝12歳：病悩、以後生涯病との付き合い。東宮童相撲。

尾張国守罷免 989＝13歳：実資に東宮昇殿を聴し、以後、信頼関係。(女+妥)子が初めて参入するが、

藤原定子入内 990＝14歳：うまくゆかず、(女+妥)子が里居。

女院号始・ ・ 991＝15歳：済時の娘(女+成)子が入侍、
仲睦まじくなるも、のちの道長との関係悪化の原因となる。

・ ・ ・ ・ ・ 993＝17歳：帯刀陣歌合。師輔の霊が出現。(女+成)子が参入、懷妊し、

・ ・ ・ ・ ・ 994＝**18歳**：敦明が誕生。

道長内覧宣旨 995＝19歳：道隆の娘原子が入侍。御門第に遷御。道長との直接的関係が始まる。

花山法皇事件 996＝20歳：敦明が著袴。(女+成)子が再び懷妊し、

・ ・ ・ ・ ・ 997＝21歳：敦儀が誕生。道綱が春宮大夫となる。

・ ・ ・ ・ ・ 998＝22歳：この頃、(女+妥)子が源頼定と密通。(女+成)子御所に強盗。年末雪山を作る。

彰子入内・ ・ 999＝23歳：(女+成)子が懷妊。内裏焼亡し、東三条第に移御、以後、内裏焼亡度々。敦儀が著袴。敦平が誕生。

二后並立・ ・ 1000＝24歳：蹴鞠の御遊。道長と和歌の応答。(女+妥)子が病悩。敦明が読書始。内裏還御も焼亡。当子が誕生。

枕草子・ ・ ・ 1001＝25歳：病悩。東三条第に移御。敦平が著袴。

・ ・ ・ ・ ・ 1002＝26歳：重病。為尊が夭折。原子が急逝。大炊御門第に移御。

・ ・ ・ ・ ・ 1003＝**27歳**：大炊御門第が放火される。内裏還御。この年、(示+是)子が誕生。

和泉式部日記1004＝28歳：(女+妥)子が死去。当子が著袴。霍乱を病む。

・ ・ ・ ・ ・ 1005＝29歳：御読経。相撲御覧。師明が誕生。病悩。内裏焼亡で東三条第南院東対に移御。

・ ・ ・ ・ ・ 1006＝30歳：枇杷殿北対に移御。土御門第に行啓し競馬御覧。敦明が元服。

・ ・ ・ ・ ・ 1007＝31歳：道綱が東宮傳、懷平が春宮大夫、頼通が春宮権大夫となり、道綱に春宮坊を管轄させる。敦道が死去。師明・(示+是)子が著袴。

源氏物語始・ 1008＝32歳：花山院が死去、冷泉系は冷泉院と自分のみ。彰子に一条天皇皇子敦成誕生し、道長戦略決定的になる。

・ ・ ・ ・ ・ 1009＝33歳：枇杷殿北辺が火事。高倉第に遷御。一条第に遷御。一条第西町が焼亡。移御の際の叙位を道長と折衝。

・ ・ ・ ・ ・ 1010＝34歳：道長の娘?子が入侍。一条院別納庁東対に遷御。敦明が顕光の娘延子と結婚。

・ ・ ・ ・ ・ 1011＝35歳：***讓位について一条と対面し、踐祚。冷泉院が病悩後死去。内裏に遷御。行幸叙位を道長と折衝。?子・(女+成)子が女御。実資が密奏。皇子女に親王宣下。壺切御鍛を東宮に授く。即位式。敦明の出家騒動。生母超子に皇太后を贈り、国忌・山陵を置く。**

和漢朗詠集・ 1012＝**36歳**：齒を抜く。?子が立后。(女+成)子も立后。?病を病む。大嘗会。当子を斎宮に卜定。

・ ・ ・ ・ ・ 1013＝37歳：敦儀・敦平が元服。小除目で道長と軋轢。?子に禎子が誕生。土御門第、石清水、賀茂行幸。

源氏物語・ ・ 1014＝38歳：齒を抜く。内裏焼亡。除目につき実資に諮問。太政官松本曹司に移御。眼病を発症。内蔵寮・掃部寮等焼亡し、枇杷殿に遷御。土御門第行幸。敦明王子に敦貞が誕生。敦明雑人が定頼従者と闘乱。

・ ・ ・ ・ ・ 1015＝39歳：首に水をそそぐ。春日行幸を延引。敦明雑人が濫行。禎子が着袴。紅雪を服用。御馬御覧。明教が三条の祈禱を辞退。眼病の間、道長に官奏を命ずるが、拒否される。道長から三条院を献上される。新造内裏に遷御するがまたも焼亡。枇杷殿に遷御。良識派とされる公卿らからも見放され、ついに***明年正月の讓位を申し出る。'心にも・・'の歌もこの頃か。**

後一条天皇・ 1016＝40歳：腹痛を病む。讓位し、敦明が立太子。枇杷殿寢殿に遷御。朱雀院を返献。延暦寺御幸。枇杷殿が焼亡し、三条院に遷御。広隆寺に参籠。

道長太政大臣1017＝41歳：三条院の禎子伝領を命ず。灌仏会で敦平が濫行。道雅が当子に密通。流行する疫病に罹って重態となり、出家し、**没した。**